

法人会員紹介

東急リゾート&ステイ株式会社

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂一丁目10番8号 渋谷道玄坂東急ビル

東急リゾート&ステイは、「1泊でも中・長期滞在でも快適な空間」をコンセプトにした「東急ステイ」31施設、別荘を持つ遊びとホテルで過ごす快適さをあわせ持つ会員制リゾートホテル「東急ハーヴェストクラブ」28施設32クラブ(2023年10月26日より)、その他宿泊事業5施設、ゴルフ事業20施設、スキー事業8施設、別荘管理事業等16施設を運営し、ビジネスパーソン、ファミリー、外国人旅行者など、多様なお客さまに豊かな時間と体験を提供しています。

<また訪れたいという想いを積み重ねていくこと>

それが、東急リゾート&ステイのありたい姿です。2022年には、会社の統合後新しいビジョンとして<FUN MAKE SPECIALIST>を掲げ、従業員一人ひとりが同じゴールを目指すとともに、心の豊かさを探求しながら<FUN MAKE>を叶えるべく日々努めております。

そして、ビジョン達成に向けた人財の育成という観点では、3つの考えを軸に取り組んでいます。

- (1) 常に新しい目線を持ち進化・変革を実行するマインドの醸成
- (2) おもてなしの心を大切に、お客さまに寄り添い多彩な過ごし方を提案する力の習得
- (3) 課題解決のプロフェッショナルになるためスキル(能力)の向上

個人の成長を促進するにあたっては、表彰制度設立当初から「自己啓発賞」を設け会社として表彰を始めました。

「自己啓発賞」とは、担っている業務に対して興味関心を持ち、自ら学びを深める姿勢を評価するべく、会社が規定した資格の取得を推奨する制度です。

対象となる資格は業務との関連性が高いものとし、60種ほど認定しています。その一つとして、国家資格である「レストランサービス技能士」を挙げています。

リゾート施設を所管する「ハーヴェスト/ホテル運営統括部」では、ジョブローテーションを導入する施設もあり、宿泊部門と料飲部門の垣根を超えた業務の遂行が求められます。そのため、個人のスキルアップと施設全体での品質向上を推進すべく、「自己啓発賞」の対象でもある「レストランサービス技能士 3級」の取得に向けた特化型の研修を2022年に開催しました。結果として、会社全体で13名の「3級」合格者を輩出、料飲部門の経験が少なくともレストランサービスの基礎を体系的に学ぶことで、自身の業務に対して証を残すことができるという、よい成功体験を創出するに至りました。



東急ハーヴェストクラブ第1号店「蓼科」

参加者の声

- (1) 『今まで教育担当ではなかったが、資格を取得したことがきっかけで声がかかり、学んだ知識をアウトプットすると同時に先輩も資格を取得できるように意識しながら取り組んでいるため、更なる自己成長と業務の広がりを実感できている。』
- (2) 『今までは経歴や業務内容だけでベテランだと言われていたが、資格を取得したことで名実ともに認められ自信に繋がった。もっと高みを目指したいと感じたので、2級や1級へ挑戦していきたい。』

「レストランサービス技能士」の取得を通じて、人財育成の幅を広げるだけでなく会社としての基礎力も高めることができると考えられます。わかりやすく整理された教本をもとに、同じ目線をもって共通言語で会話することは、施設運営において強固な基盤を構築しつつあります。毎年10名の合格者を目標に継続しながら、<FUN MAKE SPECIALIST>を紡ぎ<笑顔と楽しい>で溢れる会社を目指します。



VIALA 鬼怒川溪翠



VIALA 箱根翡翠



熱海伊豆山& VIALA



軽井沢& VIALA